

# 日本文藝學論究

## 第十八冊

### 目次

#### 講演

能《高砂》と住吉明神……………岩崎 雅彦 (1)

「泣き能」の作劇法……………伊海 孝充 (11)

—《御坊會我》を中心に—……………山田 利博 (23)

マンガ・アニメと日本古典のつながり……………

二人の門部主……………土佐 秀里 (33)

—万葉集の「出雲守」「彈正尹」の検討を中心に—……………

『輝く』後期の大石千代子……………高橋 大助 (47)

折口信夫宛献呈本の調査報告……………石川 則夫 (65)

—室生犀星献呈本を中心に—……………齋藤 樹里

國文學會通信……………

彙報・令和四年度事業報告……………

編集後記…………… (91)